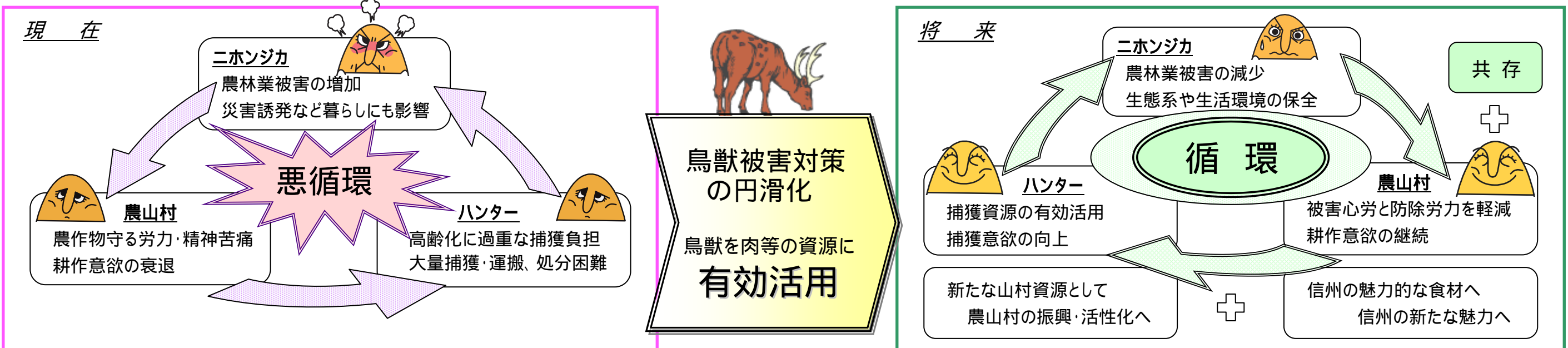


捕獲した野生鳥獣の有効活用について

長野県

1 めざす姿

捕獲した鳥獣の有効活用を通じて自然環境の保全や農林業被害等の軽減を図るとともに野生鳥獣との共存を目指します。



2 ニホンジカを取り巻く状況

シカの生息頭数と捕獲頭数

シカの農林業被害等に対しては、捕獲が最も重要な被害対策



捕獲頭数は地形や気象などの要因で大きく変わる

捕獲されたシカの活用状況 (H19年7月調査)

県内の鹿肉処理業、販売量

4店舗、約**6.6**トン

重量を頭数に換算すると

約**820**頭

全捕獲頭数のうち

約**9%**が食肉に

(シカ1頭で約8kgの肉が取れる計算。筋っぼい部位などは除く。)

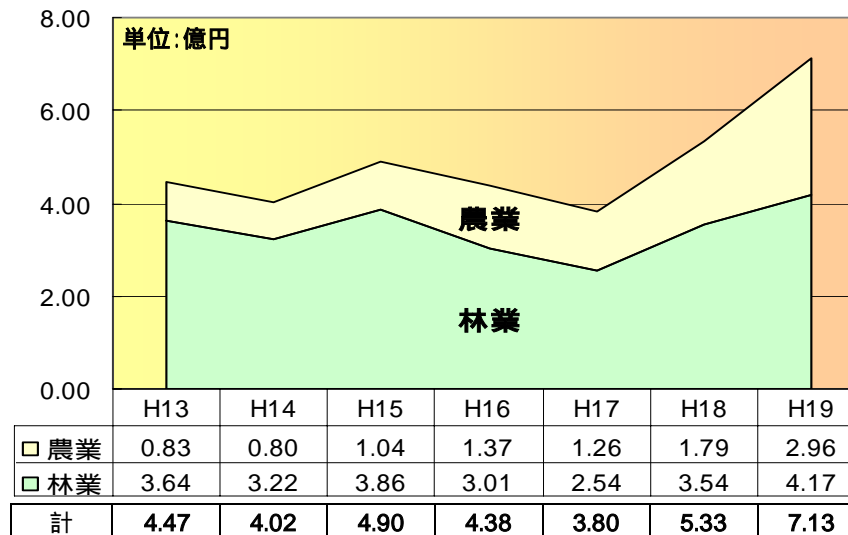
県内の飲食店の鹿肉利用量

約**60**店舗、約**3.2**トン

利用の飲食店は和・洋を問わず、その多くは

季節的・小規模な取扱形態

シカによる農林業被害等の推移



断続的に食害を受けた造林地、表土流出が始まる



美ヶ原高原に出没したシカ ('08.7.23撮影)

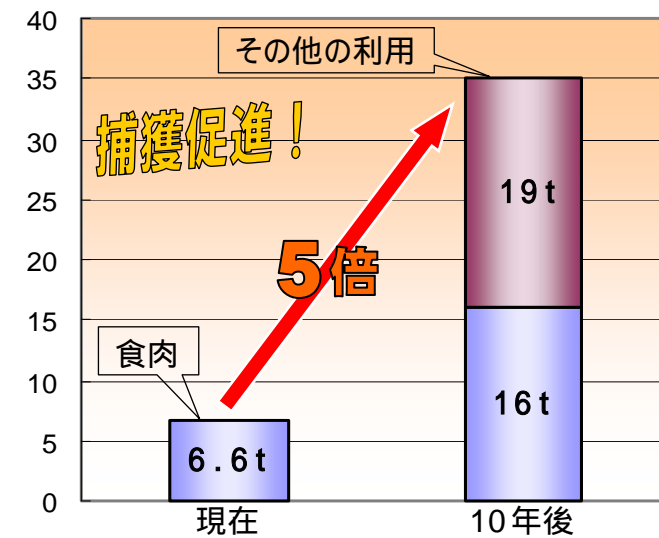
ニホンジカ 哺乳類 ウシ目(偶蹄目) シカ科

ニホンジカは日本固有種でなく、朝鮮半島や中国、台湾、ベトナム、ロシア沿海州にも生息し、国内では北海道から九州、その他の島々に広く生息。(シカは世界で約16属36種) エゾシカ、ホンシュウジカ、キュウシュウジカ、マゲジカ、ヤクジカ、ケラマジカ、ツシマジカの7つの地域亜種に分類され、北のものほど体が大きい。

(オス生体重量...エゾシカ 140kg、ケラマジカでは 30kg)

3 利活用を通じた捕獲促進

県では利用目標に向けた取組みを推進。



4 長野県の対応事項

- 個体数管理の推進（資源活用） → 共存
- 資源活用を前提とした捕獲体制の整備
- 食肉利用等、幅広い活用方策の検討
- 分析等によりジビエの付加価値を明確に
- 食品衛生の考え方の浸透
- 地域の取組に必要なハード・ソフト支援（施設整備、PR、販路開拓支援など）

5 長野県の取り組み体制

野生鳥獣対策...長野県政の重点施策
部局間連携による各種対策の総合的な地域支援

捕獲した鳥獣の資源活用

- ・捕獲～加工
林務部(捕獲)、農政部(施設整備・地域指導)、衛生部(衛生管理)
- ・PR～販売
企画部(PR)、農政部(マーケティング)、観光部(観光資源活用)
- ・開発検討
商工労働部(事業化支援)

6 県内各地の取り組み

取り組み経過

長野県内では南部地域を中心に、郷土食として昔から山肉料理が食べられた歴史があります。県としては平成17年度から、野生鳥獣対策の一環として資源化に取り組み始め、各地域の取り組みを支援する中、現在では県内各地の色々な取り組みが実を結びつつあります。

大鹿ジビエ

村内の宿、飲食店がジビエを観光の目玉として活用。村を挙げて資源を地域内で循環させる取組の好事例。



大鹿村内の宿で提供されている、シカ肉のハヤシライス（村観光協会を軸に展開）

鹿食免(かじきめん)

「鹿食免」の古事を活用した諏訪ブランドの確立
仏教による肉食禁止の時代に、諏訪大社では免罪符により狩猟や肉食を認めた歴史があった。



諏訪大社で販売される免罪符（鹿食免）。諏訪地域の中でも資源利用の取り組みが広がつつある。

信州の特色あるお土産

加工事業者による、レトルトや缶詰等の商品開発の取組。
・信州鹿のハヤシソース
・鹿肉の大和煮
・大鹿ジビエカリー



新たに開発された、信州鹿のレトルト ハヤシソース（民間ベースの事業展開）

7 長野県の取組・支援

加工体制の整備

施設整備支援

- ・補助事業等の活用による加工施設・機材の整備（農政部・林務部）

食品衛生対策

- ・信州ジビエ衛生管理ガイドライン・衛生マニュアルの策定（衛生部 H19年度）
<http://www.pref.nagano.jp/eisei/syokuhin/nyuniku/jibie/jibie.htm>

PRに向けた素材の基礎調査

- ・鹿肉の成分分析（商工労働部 工業技術総合センター）
- ・シカが保有する疾病の基礎調査（農政部 家畜保健衛生所）

部局連携による振興対策活動

- ・県内外の飲食店等へ食材や食肉業者を紹介（農政部・林務部）
- ・県内外のイベントでの食材等のPR
長野 ホテルメトロポリタンにおける「美食サロン」の後援（農政部）
新宿 TOKYO 長野カフェにおける大鹿村ジビエカリーの提供（企画部）
<http://www.pref.nagano.jp/kikaku/kikaku/cafes/>
- ・週刊信州（県メールマガジン）での地域取組のPR（企画部）
http://www.s-shinshu.jp/081120_018/backnumber.html
- ・広報番組、観光情報誌を通じた活動等PR（総務部、観光部）
<http://www.sbc21.co.jp/tv/naruhodo/index.php?itemid=5009>
- ・新たな活用方策・事業化の検討（商工労働部）